

明治前期の京都新聞史に関する基礎研究

——新聞・雑誌の所蔵調査に基づいて——

序章 問題の所在と研究目的

本稿は、明治前期の京都で創刊された新聞・雑誌の題号とその所蔵状況を網羅的に調査し、その結果に考察を加えたものである。

明治前期の新聞研究を試みるにあたって浮上する根本的な疑問——当時いかなる新聞が発行され、それらは現在どこに所蔵されているか——に対して、現状、端的にこたえる資料はなく、簡便な検索方法も確立されていない。故にその疑問を明らかにするには、様々な状況に適応した地道な調査が必要となる。検索システムの刷新や資料のデジタル化等、日々刻々と変わる状況の中、本稿では

二〇一四年春の段階で最適と思われる調査方法とその結果をまとめた。

これまでの主な先行研究を以下に列挙する。明治前期の京都で発行された新聞・雑誌を網羅的に提示したものとしては、宮武外骨「明治新聞年表」・「明治雑誌年表」⁽¹⁾がよく知られている。しかしこの年表の冒頭部に「多くの誤脱は避けられなかった」とあるようにやや正確性に欠け、その後幾度かの改訂が加えられるも依然取りこぼした新聞・雑誌は多い。瀬木博信『東天紅——東京帝国大文学部明治新聞雑誌文庫所蔵目録 第三編』⁽²⁾は明治文庫⁽³⁾所蔵以外の新聞・雑誌も含む題号が列挙され上述の年表よりも数多くの題号が確認できるが、網羅性という点では依然不十分である。⁽⁴⁾他、国会図書館のホームページ

樋口 摩彌

内のリサーチナビには、「明治、大正時代の雑誌の一覧」

(http://navi.ndl.go.jp/research_guide/entry/post-612.php、二

〇一四年八月二〇日取得)があるが、新聞に関する情報は少ない。つまり現段階では、当時京都で発行されていた新聞・雑誌の総数やその題号すらも不明なのである。

すなわちこれまでの京都の新聞史に関する論考は⁵⁾、当時発行されたうちの一部の新聞を基に論じられたものであり、その取りこぼしの多さから明治前期の京都の新聞史の全容は依然未解明といえる⁶⁾。

以下、本稿の概要と研究対象を示す。まず第一・二章であるが、慶応四年から明治二十年の間に、今日の京都市にあたる地域で創刊された新聞・雑誌の題号の掲出方法および所蔵調査の方法を示した。また明治前期においては新聞と雑誌が未分化でかつそれらは深く関与するため、研究対象は新聞・雑誌とした。次に第三・四章で調査結果を示し、終章ではその調査結果に考察を加えた。また本稿では行政文書などから創刊が確認できた新聞・雑誌は、現存が確認出来なくても研究対象とした。

また本稿では研究対象地域を京都としたが、調査方法を他地域に対応させればその地域の新聞史における基礎

研究ともなりうる。

第一章 調査方法①：題号の掲出

まず慶応四年から明治二十年の間に創刊された新聞・雑誌の題号を掲出する。使用資料は、行政文書と主要な所蔵機関の所蔵目録である。前者は「京都府史」第一・三編 図書類⁷⁾、『図書局書目〔明治十六年七月出版〕』⁸⁾・『図書課書目〔明治十九年九月出版〕』⁹⁾・『内務省年報・報告書』¹⁰⁾、後者は明治文庫・上野文庫・神原文庫・京都府立総合資料館・山名新聞歴史資料館の所蔵目録である¹¹⁾。

さらに前出の『東天紅』・「明治新聞年表」・「明治雑誌年表」を照らし合わせ、新聞・雑誌の題号を掲出する。

第二章 調査方法②：所蔵調査

次に掲出した新聞・雑誌の所蔵を調査する。まず各大学図書館を対象とした「CINii Books」、国会図書館と主な公共図書館の書誌を統合検索できる「国立国会図書館

サーチ」の検索システムで、調査方法①で明らかになった新聞・雑誌の題号を順次検索する。ここで大方の所蔵が判明するが、この検索システムだけでは取りこぼしもあるので、留意しなければいけない問題点を六点まとめしておく。

第一の問題は各図書館・資料館の事情により OPAC と CiNii Books の所蔵情報が完全には一致しない場合がある点である。⁽¹²⁾ よって上述の二つのシステムのみならず、各図書館・資料館の OPAC でも検索する必要がある。

第二は各所蔵館において、新聞・雑誌に関して独自の検索・整理方法がある場合がある点である。よって OPAC の検索のみに頼ることなく、逐一それに対応しなければいけない。⁽¹³⁾

第三は、OPAC に入力された書誌情報そのものに誤りがある可能性である。事実、出納して原紙を確認すると検索システムにある書誌情報と異なる場合がある。⁽¹⁴⁾ 故に多大な時間を要するが、所蔵される雑誌・新聞を見出す必要がある。

第四は、明治初期の新聞・雑誌は、概して整理が遅れているという点である。ゆえに検索システムでは「所蔵

なし」と表示されるが、レファレンスより所蔵が判明する事例もある。

第五は、明治前期の新聞・雑誌資料そのものの扱われ方が多様であり、今日新聞と扱われると思われる資料が図書として書架に収蔵されている場合や、私家文書の一部として所収されている点である。⁽¹⁵⁾

第六は、調査方法①と②は連関しているので、両者を行き来しながら調査方法の精度を高める必要がある点である。

以上を留意して、「CiNii Books」「国立国会図書館サーチ」、「NDL-OPAC」をはじめ各主要所蔵機関の OPAC⁽¹⁶⁾、各所蔵目録⁽¹⁷⁾、レファレンス、原紙(誌)の実見を併用し、多様なケースに柔軟に対応して所蔵調査を進める。

第三章 調査結果…所蔵一覧

本章では前述した調査の結果を、「表1 明治前期に京都で創刊された新聞の所蔵一覧」「表2 明治前期に京都で創刊された雑誌の所蔵一覧」にまとめる。なお表中では、新聞題号に付ける『』は煩雑さを防ぐために省略

した。以下、表1・2の説明をする。

まず表1・2の二列目の見出しは「題号【発行年】」として新聞・雑誌の題号を創刊の時系列順に記し、「〔 〕」内には発行された期間の年数を記した。その際、慶応は「K」と、明治は「M」と表記した。また改題に関しては、改題後も号が継続される場合―例えば京都新報(明治四年創刊)・京都新聞(明治四年創刊)等―は同じ列で示し、各紙(誌)の判明する限りの発行号数を「〔 〕」内に示した。改題後に号が改められる場合―例えば『煥文新誌』

・『平安新聞』等―は各題号で列を立て、「〔 〕」内に改題前後の題号を示した。複製版が図書として刊行され多数の図書館に所蔵されている場合は、書名を脚注に示した。

表1・2の二列目以降には「所蔵号」として主要な所蔵館―「国会図書館」「明治文庫」「府立資料館」⁽¹⁸⁾「山名資料館」⁽¹⁹⁾と「その他大学図書館」・「その他所蔵機関」に所蔵される各新聞・雑誌の号数を示した。年ごとに号数が改号される場合―例えば京都新報(明治五年創刊)等―は、号数の後ろに「年数」を表記することで、判別できるようにした。所蔵号は、原則号数を一号毎に記したが、かえって煩雑になると判断した際―例えば『西京新聞』

等―は、発行年月日で記し、号数は脚注に示した。

なお所蔵号の数字に付された下線は新聞・雑誌の形態を示している。無線は原紙(誌)、一重傍線はマイクロフィルム、二重傍線は複製版、下線点線は館内のみデジタル公開、下線波線はネット上によるデジタル公開を示している。また行政文書などにより創刊は確認できるものの所在不明につき未見の新聞・雑誌に関しては、各表の下部にその題号と、「〔 〕」内に創刊年月または官許の年月を記した。

第四章 調査結果

…現存紙(誌)から確認できる発行期間

本章ではこれまでの調査の次の段階として、所蔵号から判明する新聞・雑誌の発行期間を「表3 現存する新聞の上限・最新号とその発行日」「表4 現存する雑誌の上限・最新号とその発行日」に示す。

まず創刊日であるが、第一号の発行日が判明した場合はその日が創刊日となる。しかし第一号が確認出来ず、創刊日が判明しない場合もある。その場合は現存する二

号以降の下限号の発行日が、発行期間を知る手掛かりとなる。表3・4の二・三列目の「確認、下限号」「号数」には、現存する下限号を記し、「発行日」にその号の発行日を記した。つまり「号数」に「二」とある場合は、そこにある「発行日」が創刊日となるが、創刊号が所在不明のために「二」とある場合は現段階で創刊日を特定することはできない。また日付の表記であるが、より簡潔に示すために、例えば慶応四年五月の場合は「K45」と、明治五年九月二六日の場合は「M5926」と表記した。なお当時の新聞・雑誌の発行日の表記は、年月数のみで日付が不明の場合も多い。

次に廃刊日について説明する。廃刊日を特定するには廃刊号の特定が前提となるが、紙面から廃刊号が否かを知ることが不可能で、行政文書や新聞記事の情報が手がかかりとなる。そこで本調査では一先ず現存する最新号を掲出し、その発行日を記すこととした。表3・4の四・五列目の「確認、最新号」「号数」には、現存する最新号を記し、「発行日」はその号の発行日を記した。

そして本稿では廃刊号を知る手がかりとして、前出『図書書目 新聞雑誌之部（明治十六年七月）』『図書課書目

新聞雑誌之部（明治十九年七月）』に記される発行期間（発行号数）を表3・4の6列目の「補足」に記した。すなわち「補足」にある最大の号数が、廃刊号の可能性が高い。ただしここに表記された発行期間が現存する号数の発行月とそぐわないものもあり、これを廃刊日と特定するには注意が必要である⁹⁰。またそれ以外の資料から創・廃刊日を特定した場合は、適宜脚注にて示す。廃刊号特定に関しては調査・研究の余地が残るが、その特定は本研究手法と異なるため、稿を改めることにする。

終章 総括と今後の展望

本稿の調査より得られた知見と今後の展望を以下にまとめるとめる。

第一は、明治前期の新聞・雑誌の網羅的な調査方法を明示した点である。これまで等閑にされてきた新聞・雑誌の基礎調査であるが、本稿では取りこぼしを最小限に抑えた調査方法を明示することができた。さらにこの調査方法は、京都のみならず全国に対応可能である。

第二は、これまでの先行研究を大幅に上回る新聞・雑

誌の発行を確認出来た点である。具体的な数字を挙げる
と、本調査で所蔵が確認出来た新聞・雑誌は全九五紙
(誌)、現存不明の物を加えれば全百四十紙(誌)の創刊
を確認した⁽¹⁾。この数字から分かるように、明治前期の京
都にはこれまでの通説・イメージを大きく覆す、豊かな
情報発信空間があったといえる。

第三は、各地域における新聞史研究への可能性である。
第二で述べたこれまでの通説を大幅に覆す調査結果は、
他地域においてもこれまでの通説を覆す新聞・雑誌の創
刊を確認できる可能性も示唆しているといえよう。本稿
で示した手法は全地域に対応可能であり、各地域の新聞
研究を刺激することになる。さらに各地の新聞史に光を
当てることは、これまで東京・主要新聞中心に語られて
きた日本新聞史に一石を投じることにもなる。

第四は、多様かつ複雑に絡み合う情報発信空間の解明
の可能性である。本調査において大小様々な規模の新聞
・雑誌を見出す中で、それらの社主・記者・印刷元が
複雑に絡み合うことが見て取れた。

今後の課題として、各新聞・雑誌の性格、およびその
周辺状況を明らかにし、京都の新聞発行の実態を解明す

る。

【註】

(1) 吉野作造『明治文化全集』第十七・十八卷(日本評論社、
一九二八)に所収。『明治文化全集』には複数の版があ
り、新聞編の場合、一九二八年の第一版、一九五五年の
第二版、一九六八年の第三版、一九九二年の復刻版と全
四版が刊行されている。第一版から第二版への再版の際、
新聞年表の改訂にあたり複数の箇所が差し替えられてい
るが、誤って修正された箇所もあるので第一版と第二版
以降の年表を照らし合わせてみる必要がある。

(2) 瀬木博信『東天紅』東京帝国大学法学部明治新聞雑誌
文庫所蔵目録 第三編(瀬木博信、一九四一)は、『東
天紅』と略称する。

(3) 東京帝国大学法学部明治新聞雑誌文庫は、「明治文庫」
と略称する。

(4) 他、北根豊等編『日本初期新聞全集(全六七巻)』(ペリ
かん社、一九八六・一九九七)があるが、対象期間は明
治六年までである。

また教育・経済・法学という特定の分野に特化した雑
誌の網羅的調査としては、以下のものが挙げられる。梶
山雅史・須田将司「都道府県・旧植民地教育会雑誌所

- 蔵一覽』『東北大学大学院教育学研究科研究年報』五四
 (二)、二〇〇六。杉原四郎「京都の経済雑誌」『経済資料研究』二四、一九九一。高橋裕「明治中期の法律雑誌と大阪政法会―梅謙次郎「日本民法和解論」に導かれて」『法と政治』六二(一)、二〇一一。
- (5) 禿氏祐祥「京都で発行された初期の新聞」『上方』七六、一九三七。大庭元「京都府新聞史」日本新聞協会編『地方別日本新聞史』(日本新聞協会、一九五六)。
- (6) しかし先述の先行研究は新聞研究における基礎資料と認識されており、これらに依拠したとみられる論述が典拠を挙げることなく二次的に書かれている。このように誤った情報が示されることで、さらに京都の新聞史を混乱させている。
- (7) 筆者は京都府総合資料館蔵のものを確認したが、国立公文書館にも同一のものが「京都府史料」として所蔵される。
- (8) 内務省図書局『図書局書目新聞雑誌之部(明治十六年七月)』(内務省図書局、一八八三)。
- (9) 内務省総務局『図書課書目新聞雑誌之部(明治十九年七月)』(内務省総務局図書課、一八八六)。
- (10) 大日方純夫編『内務省年報・報告書』(三一書房、一九八二―一九八四)。
- (11) 東京大学法学部明治新聞雑誌文庫『明治新聞雑誌文庫所

- 蔵雑誌目録』(東京大学出版会、一九七九) 東京大学法学部明治新聞雑誌文庫『明治新聞雑誌文庫所蔵新聞目録』(東京大学出版会、一九七七)。ただし、何れも最新の情報が手書きで記入された東京大学明治新聞雑誌文庫所蔵のもの。京都大学経済学部上野文庫編集委員会『上野文庫目録』新聞部門三、一般部門三・新聞部門四(京都大学経済学部、一九七八)。神原文庫蔵書目録編集委員会編『神原文庫分類目録』(風間書房、一九六四)、香川大学付属図書館編『神原文庫分類目録：続』(香川大学付属図書館、一九九四)。山名新聞歴史資料館『新聞所蔵目録・明治編』(私家本、二〇〇九)。京都府立総合資料館については註17で詳述する。
- (12) 例えば、『安眠雑誌』をGINJI BOOKSで検索しても所蔵が確認出来ないが、同志社大学OPACでは第一号の所蔵が表示される。また同志社大学OPACの『安眠雑誌』の書誌情報「ローカル注記」には「大日本民会参考論」を合綴「研」とある。
- (13) 例えば、豊橋市図書館に所蔵される新聞・雑誌は、豊橋市図書館のホームページにある「豊橋市図書館新聞データベース収録一覧(OPAC)」のみ確認可能で、OPACからは検索できない。
- (14) 例えば、龍谷大学所蔵の『日本宗教新聞』や同志社大学

- 所蔵の『西京新聞』など(二〇一四年六月十一日時点)。前者は創刊号が、後者は廃刊号と思しき号が所蔵されるが、各大学のOPACにはそれらが示されていない。
- (15) 『京都新聞』(または『京都新聞』)の付録である暗誦表が、図書として同志社大学の書架に所蔵されている。また『西京新聞』第28号、『京都日日新聞』第80号は、私家文書(京都府立総合資料館蔵)に所収されている。
- (16) 筆者は、京都府立総合資料館、東京大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、大谷大学、香川大学、早稲田大学古典籍総合データベース、東洋文庫のOPACを検索した。
- (17) 所蔵館によっては、カード目録や冊子目録では整理されているがそのデータが電子化されておらず、OPACで検索できない場合がある。註11で示した特殊コレクションのみならず、京都府立総合資料館の通常の所蔵目録も確認した。京都府立総合資料館編『京都府資料目録追録』No. 113(京都府立総合資料館、一九八五—一九九七)、京都府立総合資料館編『京都府資料目録』昭和四一年三月末日現在・昭和五八年八月末日現在(京都府立総合資料館、一九六六・一九八四)、京都府立図書館編『京都府公共図書館等所蔵雑誌・新聞総合目録』(京都府図書館等連絡協議会、一九八九)。
- (18) 京都府立総合資料館は「府立資料館」と略称する。

- (19) 山名新聞歴史資料館は「山名資料館」と略称する。
- (20) 例えば『図書課書目 新聞雑誌之部(明治十九年七月)』によると、『西京新聞』の発行期間・号は、明治十六年五月までに一八六三号が発行されたとある。しかし同年六月一日発行の一八六四号の現存が確認されている。他、『図書局書目 新聞雑誌之部(明治十六年七月)』によると、『京都日日新聞』の発行期間は明治十四年三月までに五九四号が発行されたとある。しかし現存する五九二号の発行日は同年一月六日であり、五九三・五九四号が明治十四年一月ないし二月に発行された可能性も指摘できる。
- (21) 先行研究を示せば、例えば宮武外骨「明治新聞年表」「明治雑誌年表」から確認できたのは四七紙(誌)であった。また今後、新情報により表1〜4を修正する必要がある。じた場合は、随時訂正を加えていきたい。

【付記】

山名新聞歴史資料館の山名隆三氏には、幾度もご自宅にて新聞・雑誌を拝見させていただいた。膨大な史料を個人で収集・管理されたことに敬意を表すると共に、附して感謝申し上げます。

表 1 明治前期に京都で創刊された新聞の所蔵一覧

題号	所蔵号					
【発行年】	国会図書	明治文庫	府立資料館	山名資料館	その他大学図書館	その他所蔵機関
都鄙新聞 【K4-M1】	1-8 1-8	1-8 1-8	2-8, 1-8	1-2, 4-7	1…京都女子大 1, 2…京都大 1-3…東洋大 1-6…東京大, 国立国語 研究所 1-2, 4-6…同志社大 1-8…日本大	1-5…富山県立図書館
南海新聞 【M2-3】		1-43, 46-48	1-43, 46-48			
京都新聞 (M3 創刊) 【M3】			3	2	2-3…東京大	
京都新聞 (M4 創刊) 【1-4号】 【M4】		2-3	1-4	1-4	47-51, 付録…同志社大 7, 30 附録…京都大 30 付録…神原文庫 57-68, 73-77…大阪経済 大	
京都新聞 (M4 創刊) 【5号-】 【M4-6】	11, 16-37, 1-3, 11, 16 -37	16-30, 32-33, 35-41, 46, 50- 77	5, 11, 16-30	5, 8, 16-82, 付録		
京都新聞 (M5 創刊) 【M5-7】	1-11, 14-1 6, 26【M5】	1-6, 28【M5】, 4 1, 50, 60【M6】	1-6, 10【M5】 41, 50, 60【M6】	1-6, 8, 10-17, 19, 26【M5】], 1, 31, 48, 94【M6】, 20, 21【M7】	20【M7】…京都大	
京都療病院新 聞 【M6】	1-3	1-4	1-3			
西京煥文新誌 〔平安新聞 (M10 創刊)へ 改題〕 【M8-9】				2号付録, 19		
平安新聞 (M10 創刊)			13, 16-19, 21, 25, 2 7-28, 30-33, 35-41			30, 33, 37…豊橋市中央図 書館

(西京煥新誌から改題) 【M10】			, 43-44, 46-47, 52				
西京錦絵新聞 【M9】	3. 6		<u>6</u>		4, 8, 9, 11, 12, 14 … 神原文庫		
西京新聞 ² 【M10-16】	M10. 3, 5-6, 10-M12. 6, 12-M13. 1 2, M15. 1-M16. 3, 5	M10. 6-M11. 11, M12. 2, 4, 11-13, 1, 6, 10, 1 M14. 1-5, 11-12, M15. 2-M16. 2	28 M10. 6-12, M11. 2-3 M12. 4, 12, M14. 1-5, 11, M15. 4, 9, M16. 1, 2 M11. 7-M13. 8, 12-M14. 3, 7-9, M15. 2-9, M16. 1.	11, 12, 19, 31, 34, 152, 174, 463, 473, 889, 939, 974, 1026, 1042, 1045, 1084, 1092, 1096, 1145, 1180-1437, 1468, 1490, 1543, 1705, 1707, 1717, 1827, 1837	M14. 2, 11-12, M15. 1-3, M16. 2, 4-6…同志社大 378, 465, 472-473, 478, 553-570, 631, 636, 675, 722-723, 727, 731-732, 741, 751, 767, 782, 833, 858-873, 1531-1580…神原文庫		
勉強広告新聞 【M11】				7			
京都日日新聞 ³ 【M11-14】		78, 436-486, 488, 490-592	80, 78, 232, 319-342, 368-461, 463-466	1, 294, 360, 420, 448, 475-531, 565	230-239, 243, 245-247, 249-260, 268, 272-274, 276-278, 306-316, 370-371, 385, 416-417, 430-436, 438-448, 451-452, 455-456, 459-508, 510-533, 535-544…神原文庫		
京都商事迅報 【M12】		65				4, 33…『京都新聞百年史』	
常盤新聞 【M13】	1, 21, 22		<u>1</u>				
西京絵入新聞/ 西京画入新聞 【M13】	4, 7, 34		<u>4, 7, 34, 52, 105, 107, 113-115</u>	10, 11, 19, 48-53, 63, 135			
錦絵新聞 【M14】	7			8, 9			
平安新聞 (M15 創刊) 【M15】	16		<u>16</u>	4, 8, 11			
京都絵入新聞	158-193, 1	31-320, 322-3	31-320, 322-380, 4	12, 33, 78, 84, 90, 104, 1	1-4, 81-290…同志社大	22, 25, 28, 30, 38, 40, 53, 55	

[1-448号] 【M16-17】 自由魁 [449-519号] 【M17-M18】	96-200, 20 9-211, 236 , 239	80, 407-430, 4 32-447	07-430, 432-447	11, 126, 129, 166-200, 2 93, 323, 418, 426, 430	147, 149-378, 382-392, 3 95-399, 401-410, 420, 42 2-441…・神原文庫	, 65, 75, 81, 85, 93, 103, 131 , 165-166, 169-172, 203, 21 5-218, 255, 257, 259, 264-2 66, 268, 271, 277-279, 282, 288, 302, 305, 308-312, 314 -315, 318-319, 323-325, 33 6, 347-348…・国文学研究 料館
京都新聞 (M18 創刊) [520号-] 【M18】				520-532, 536, 559-560		
京都新報 (M14 創刊) [1-341号] 【M14-15】	M14. 5. 22- M5. 7. 12	M14. 11. 22-M1 5. 7. 12	M14. 5. 22-M15. 7. 1 2	60, 61, 66, 69, 70, 71, 77 , 99, 220, 242, 243, 282, 343, 445, 447, 456, 577, 705, 763, 865, 885, 893, 912, 999,	M14. 5. 22-M21 以降継続 …・京都大・立命館大 M16. 5-9, 12. M17. 1-2 … 同志社大	M14. 5. 22-M16. 9. 30, M16. 1 2. 1-M17. 2. 15, M17. 5. 1-10 -8…・京都府立図書館 M14. 5. 22- M17. 2. 15, M17. 5. 1-10, 8, M 17. 10. 10-M21 以降継続… 京都市右京中央図書館 M14. 5. 22-M21 以降継続… 滋賀県立図書館
京都滋賀新報 [342-1000号] 【M15-17】	M15. 7. 13- M17. 6. 29	M15. 7. 13-M15 . 9. 30 M16. 7. 1-M16. 7. 31	M15. 7. 13-M17. 6. 2 9	1001, 1002, 1079, 1083, 1094, 1126, 1284-1345, 1581, 1584, 1903, M21 以 後継続		
中外電報 [1001-M21 以 降継続] 【M17-25】	M17. 10. 10 -M21 以降 継続 M18. 5. 10- M21 以降 継続	M19. 1. 6-M21 以降継続 M19. 1. 6- M21 以降継続	1001-M21 以降継続			
日出新聞 【M18-継続】	1- 以後 継 続	1- 以後 継続	1- 以後 継続			1- 以後 継続…・京都大 1- 以後 継続…・同志社大 1- 以後 継続…・立命館大
日本宗教新聞 【M19】				21-40	1-169…・龍谷大	1- 以後 継続…・京都府立図 書館

所在不明につき未見の新聞

(京都) 隔日新聞 [M5. 10]、京都日々新報 [M5. 10]、蜻蛉新報 [M10. 5. 19]、京都隔日新聞 [M11. 8] 東山曙新聞、

¹ 現代資料刊行会企画編集『疾病・医療』（近代都市環境研究資料叢書, 3. 近代都市の衛生環境）14、近現代資料刊行会、2011. 2

² 国会図書館の所蔵号は、29-38, 84-110, 112-114, 204, 207-217, 219-232, 240-273, 274-313, 317, 324-347, 349-377, 379-401, 403-495, 497-719, 858-876-919, 921-1145, 1445-1637, 1639-1640, 1644-1741, 1743, 1746-1795, 1797-1813, 1838-1863。

明治文庫の所蔵号は、101-137, 143-144, 152-159, 167-185, 187-197, 212, 217, 219-227, 229-230, 232-233, 235, 244-245, 247, 254, 257, 263, 276, 280, 297, 315-341, 356-360, 364-365, 374-375, 380, 384-385, 387-390, 393, 407, 412, 413, 417, 419, 428-429, 435, 442, 447, 459, 464, 468, 473-475, 477-478, 480, 482-483, 486-488, 490-491, 509, 511, 518, 523, 529, 532, 621, 670, 851-871, 873-875, 877, 994, 1094-1096, 1130, 1134, 1168-1170, 1172, 1176, 1178-1179, 1185-1198, 1200-1214, 1216-1234, 1240, 1243, 1249, 1251, 1257, 1264, 1400-1403, 1415, 1435-1442, 1489-1539, 1541, 1550-1590, 1601-1605, 1616, 1634, 1649-1650, 1659, 1662, 1665, 1672, 1681, 1686, 1701, 1716, 1725, 1727-1730, 1740, 1758, 1759, 1773, 1785。

次に京都府立総合資料館であるが、原紙の28号は館古438（宮本守三家文書）-1652の「西京新聞28号」。

マイクロフィルムの所蔵は、101-137, 143-144, 152-159, 167-185, 187-197, 212, 217, 219-227, 229-230, 233, 244-245, 247, 257, 315-341, 380, 442, 475, 670, 874-875, 1169, 1176, 1179, 1186, 1188, 1193, 1196, 1198, 1201, 1204-1205, 1220, 1229, 1249, 1251, 1257, 1264, 1400-1403, 1537, 1665, 1758-1759, 1785。
館内でのデジタル画像での公開は、424-673, 675-686, 688-748, 751-758, 761-850, 856-937, 940-993, 1004-1012, 1022-1023, 1025-1027, 1127-1200, 1311-1350, 1468-1616, 1621-1660, 1744-1763。

同志社大学の所蔵は、1170-1192, 1397-1516, 1764-1787, 1814-1864。

³ 京都府立総合資料館の原紙80号は、集古M033（安宅孝即家文書）B列-124の「京都日日新聞第80号」。

表 2 明治前期に京都で創刊された雑誌の所蔵一覧

題号	所蔵号					
	国会図書館	明治文庫	府立資料館	山名資料館	その他	
【発行年】 配紙【本山報 告へ改題】 【M4-17】					1-21,24-1539,1541-15 43,1649-1662,1693-16 97,1704-1735…大谷大 M18-19…龍谷大	1-21…奈良県立情報図 書館 1-2…国文学研究資料 館
(京都)博覧新 報 【M5-9】	1-6【M5】	1,4-6【M5】,9-10【M6 1,1【M9】付録多数	1-6【M5】		1-2【M5】1-7-9-10,12-1 3【M8】1-3【M9】付録多 数…京都女子大 1【M5】…早稲田大	付録多数…東京都立 中央図書館
明 七 日 報 【M8】		1-2		1-2	1-2…神原文庫	1-2…奈良県立情報図 書館 1-2…国文学研究資料 館
物理雑誌 【M9】		9-14	1,2,11		1-12…東京大 1-11,1,11…京都府立医 科大	
西醫雑誌 【M9-10】					1-22【M9】1-25【M10】1 -11【M11】…龍谷大 1-21【M9】7-18,20-24【 M10】1-11【M11】1-4【 M12】…大谷大 1-2,4【M12】…神原文庫	
本山日報 【M9-12】					1-7…神原文庫 1-3…京都大 1-3…東京大 1-12…名古屋大 1…早稲田大	1-11…大阪府中之島 1-8…東京都立中央図 書館 1-2…鹿児島県立図書 館 1-4…国文学研究資料 館
鹿児島征討 日記 【M10】	1-12,1,12			1-17		
鹿児島電報 記 【M10】	1-4,1-4	1-4		3		
原宗説教集 【M10】		5,14,16,18				

民会参考論 【M10】		1,5-6	4			1-7…同志社大 2…大阪市立大 1-2…日本大	
官令節略 【M10】	1-6,1-6			1			
安眠雑誌 【M10】						1…同志社大	
鴨渚珍誌 【M10】		5	5			1-6…同志社大	
美也瑚新誌 (西京新誌へ 改題) 【M10】		2-4,6					
明進新誌 (M10 創刊) 【M10-11】		1,3,7-39,42-55,57-6 2	1,3,4,8,16,18 ,19,26				
萬有雑誌 【M10-11】		14-23					
西京新誌 (美也瑚新 誌より改題) 【M11】	1-5	1	5			3…同志社大	
叢麗社談 【M11】	1-3,1-3						
明治博誌 【M11】	4,5,4-5	1-2					
演舌社談 ¹ 【M11】		1					
我英多珍観 【M12-16】		1-22,24,35-41,43-4 6,51,53-60,69,71,7 3-75,77-94,96,98-1 17,119-127	34-127,1-127	22,61,64,76		35-67…神原文庫 67,70-71,73-75,89,94 …明治大 1-101…立命館大 1-13…名古屋大	
學事雜報 【M12】						1-13…名古屋大	
医事集談 【M12】		1-7				1-20…大阪大	

小学数理問答 【M12】					1-8…神原文庫	
京都療病院雜誌 【M12-14】					1-25,1-25…京都府立 医科大	
水雲館雜誌 【M12】		1-8	1-8	1-8		1-8…大分県立図書館
興隆雜誌? 【M12-13】		1-64			1-51…大谷大 1-25…神原文庫 1-14…大正大 1-64…昭和女子大 1-64…東京大 1-64…東洋大 1-64…龍谷大	
京華新誌 【M12-13】		1-20	1-10	1-9,15	1-20…神原文庫 1-8,10…関西大 11-20…国文学研究資料館	1-3,5-6…熊本県立図書館 11-20…大阪府立中之島図書館
立行叢談 【M12】	4,4	1-8			1…京都大 1-8…東京大 8…同志社大 1…同志社大	
肺多々奇 注心臓戯誌 【M12】				1		
眞宗説教叢誌 【M13】		6-10				
明進新誌 (M13 創刊) 【M13】		1				
阿教新誌 【M13-14】 [1-29 号] 法教雜誌 【M14-15】					4-29…龍谷大 30-45,48-56,58-64…龍谷大	

[30号-1]							
耶蘇教の無 道裡 [M14]		1-3				1…東京基督大、筑波大、 名古屋大 2…大阪経済大 3…東北大、東京神学大、 京都大 1-3…南山大、東洋大明 治学院大、同志社大	2…東京都立中央図 書館
博文雜誌 [M14]		1-5					
聖教雜誌 [M14]		1					
物価日新表 [M14]				1865-1873			
演説新誌 ³ [M15]	1-2.1-2	1-2					
法 教 雜 誌 起業第三年 [M15]						3…龍谷大	
絵入人情 美 也子新誌 [M15-16]	9.14-17,27-3 0,9.14-17,27- 30	1,3-19,22-23,25-30		21,23,27		1-5…神原文庫	1-14…国文学研究所 20-24…大坂府立中 之島図書館
錦綱叢誌 [M15]				1			
風雅粹誌 [M15]		1					
時論集誌 [M15]		1					
蘭真雜誌 [M16]							2…石川県立図書館
早上 主倫珍 誌(M16.2 創 刊) [M16]		1,3-4					
社 説 集 誌 〔論説集誌〕	1-4,6-9,19	3-9,19-20		1-8			

〔改題〕 【M16】 杞憂雑誌 【M16】					1…同志社大	
觀風餘話 【M16-17】	1-7	1-3,5-10				2…国文学研究資料館
論説集誌 〔社説集誌 より改題〕 【M16】	1-4	1-4				
呈上 主倫珍 誌(M16.6 創 刊) 【M16-17】	1-7	1-8				
京都教育会 雑誌 【M16- 以後 継続】 京都 拾玉新 誌 【M17】 勸業雑報 【M17-18】		1-2	11-12[M16], 3-14[M17-18]1-24[M18-2 0],他			1-3,5…国文学研究資 料館
錦花集 【M18】		1				
京都医事雜 誌 【M18-20】					1-26…京都府立医科大 2,16-19,22,24,30 … 金 沢大	
本山報告 (配紙より改 題) 【M18-26】	1-98	1-98			1-98,1-98…大谷大 1-13,15,17-36,38-87,8 9-98,1-98…東洋大 31-42,55-68,70,77,79- 82,85-98…立正大 1-98…武蔵大 1-98…龍谷大	
玉拾集		1-10	1-10			

【M19-以後 繼續】 西 京 同 盟 英字新誌 【M19】 官報要誌 【M19-以後 繼續】 俳諧鴨東集 【M19-20】				1		1…横浜市中央図書館
理化学の工 芸雜誌 【M19】 資生叢談 【M19-20】	1-16,他	2				
法律經濟斯 譽雜誌 【M20】 同志在文学 雜誌 【M20】		31		31-40…慶応大		
反省会雜誌 【M20-以後 繼續】 ⁴ 第十九世紀 學士論說集 【M20】	1,他	1,他		1-5,7,M21 以後繼續… 昭和女子大,天理大,同 志社大 7,M21 以後繼續…北海 道大 1,M21 以後繼續…天理 大,同志社大	1,他…京都府立図書館	
美や二草紙 【M20-以後 繼續】	1-5,M21 以後 繼續 1-5,M21 以後 繼續	1-5,M21 以後繼續				
衛生叢譚 【M20】		1				

所在不明につき未見の雑誌

衆善 [M15]・日刊商報 [M8.4]・勸農新報 [M10.3]・淨明 [M10.7]・東山新誌 [M10.7]・風月新詞 [M11.1]・日々相場表 [M11.9]・日刊商報 [M12]・京都勸業雑誌 [M12.1]・数理雑誌 [M12.2]・京阪相場日報 [M12.6]・布告の早わかり [M12.9]・布告早操 [M12.10]・等級誌報 [M12.11]・(内国米穀物価日報大略(新誌) [M13]・法政雑誌 [M13.11]・衛生叢語 [M14.3]・大教新誌 [M14.10]・演說新報 [M14.12]・法教雑誌起業第三年 [M15.1]・独尊雑誌 [M15.7]・独尊新誌 [M15.10]・物価日報 [M17]・英華叢誌 [M17]・広告日紙 [M18]・京都刀圭新誌 [M18]・物価日々新聞 [M18]・農商工要報 [M18.9]・漢林筆記 [M18.9]・物価日報大略 [M19]・株式新報 [M19]・京都市中生糸相場表 [M19]・専売月報 [M19]・官令月誌 [M19.4]・大日本衛生新誌 [M19.5]・語学自修誌 [M20]・広告配紙 [M20]・公私迅報 [M20]・物価新報 [M20]・便利新聞 [M20]・真理之光輝 [M20]

1 明治 11 年 3 月 16 日発行の第 3 集が、京都府立総合資料館に所蔵されている(京都府庁文書 明 11-24-1)。

2 明治仏教思想資料集成編集委員会編『興隆雑誌』『明治仏教思想資料集成』別巻(同朋舎出版、一九八六)。

3 『演說新誌』『近代演說討論集』第五卷(ゆまに書房、一九八七)。

4 マイクロは多数所蔵につき、表記を省略。

表3 現存する新聞の上限・最新号とその発行日

題号 【発行年】	確認、下限号		確認、上限号		補足
	号数	発行日	号数	発行日	
都鄙新聞 【K4-M1】	1	慶4.閏5	8	M1.11	
謝海新聞 【M2-3】	1	M2.8	48	M3.1	
京都新聞(M3 創刊) 【M3】	2	M3.8	3	M3.9	
京都新報(M4 創刊) [1-4号] 【M4】	1	記載なく 不明	4	M4.6	1号の発行日は記事内容 と発行頻度より M4.5カ
京都新聞(M4 創刊) [5号-] 【M4-6】	5	記載なく 不明	90号 付録	記載なく不 明	5号の発行日は記事内容 と発行頻度より明 4.7カ 82号の発行日は M6.9
京都新報(M5 創刊) 【M5-7】	1[M5]	M5.9.26	21[M 7]	M7.5.14	
京都療病院新聞 【M6】	1	記載なく 不明	4	記載なく不 明	創刊は M6.6.17 以後 ¹
西京煥文新誌 〔平安新聞(M10 創刊) へ改題] 【M8-9】	2号 付録	記載なく 不明	37	M9.8.31	M8.11-M9.12 [4-52] 19号の発行日は M9.5.30
平安新聞(M10 創刊) 〔西京煥文新誌から改 題] 【M10】	13	M10.4.20	52	M10.6.21	M10.2-同.7 [1-70]
西京錦絵新聞 【M9】	3	記載なく 不明	14	記載なく不 明	M9.7 [1-15]
京都日日新報 【M10】	—		—		M10.3 [1-2]
蜻洲新報 【M10-11】	—		—		M10.6-9 [1-22]
西京新聞 【M10-16】	11	M10.2.13	1864	M16.6.1	M15.7-M16.5 [1295-1863]
勉強広告新聞 【M11】	7	M11.9.15	—		M11.9-M11.11 [1-9]
京都日日新聞 【M11-14】	1	M11.12.2 1	592	M14.1.6	M11.12-M14.3 [1-594]
京都商事迅報 【M12】	4	M12.6.12	65	M12.8.22	M12.6-M13.1 [1-75]
常盤新聞 【M13】	1	M13.4.17	22	M13.5.13	
西京絵入新聞/西京画 入新聞 【M13】	4	M13.5.21	135	M13.10.27	M13.5-M14.3 [1-169]
錦絵新聞 【M14】	7	M14.4.21	9	M14.5.31	M14.3-M14.5 [1-9]
平安新聞(M15 創刊) 【M15】	4	M15.8.5	16	M15.8.19	M15.7-M15.9 [1-33]
京都絵入新聞 [1-448号] 【M16-17】	1	M16.2.25	447	M17.8.20	
自由魁 [449-519号]	449	M17.9.4	519	M18.3.14	

【M17-M18】					
京都新聞(M18 創刊) [520 号-] 【M18】	520	M18.3.15	560	M18.8.4	
京都商事迅報 【M12】	4	M12.6.12	65	M12.8.22	
京都新報(M14 創刊) [1-341 号] 【M14-15】	1	M14.5.22	342	M15.7.12	4 月 27 日に第 1 号を発行したがすぐに休刊し、5 月 22 日に再度第 1 号を発行とある ²
京都滋賀新報 [342-1000 号] 【M15-17】	343	M15.7.13	999	M17.10.8	1000 号廃刊 ³
中外電報 [1001 号-明治 21 年以降も継続] 【M17-25】	1001	M17.10.10	3393	M25.9.30	
日出新聞 【M18-継続】	1	M18.4.10	継 続 中	継続中	
日本宗教新聞 【M19】	1	M19.4.15	169	M20.4.8	

¹ 「京都府庁文書」明 8-22-125 「新聞条例による届書〔京都府立総合資料館蔵〕」には「明治六年六月十七日官許」とあり、発行日はそれ以後と考えられる。ただし一号の発行日が明治五年七月とある文献もあるが、これは第一号の最初の記事が「明治五年七月」の事柄で本文冒頭部に「明治五年七月」とあることによる誤認と考えられる。

² 『大阪日報』明治十四年四月二六・二九日、京都新聞社史編さん小委員会編『京都新聞百年史』（京都新聞社、一九七九）百頁。

³ 前掲、京都新聞社史編さん小委員会編、五八五頁。

表4 現存する雑誌の上限・最新号とその発行日

題号 【発行年】	現存、下限号		現存、最新号		補足
	号数	発行日	号数	発行日	
配紙〔本山報 告へ改題〕 【M4-17】	1[M6]	M6.10カ	甲 3[M18]	M18.6カ	発行日が判然とせぬた め、記事を基に推察。
(京都)博覧新 報 【M5-9】	1[M5]	記載なく 不明	3[M9]	記載なく不 明	1[M5]の発行日は、記事 内容よりM5.3カ
明七日報 【M8】	1	M8.2	2	M8.2	
物理雑誌 【M9】	1	M9.9	14	M10.3	M9.9-M10.5〔1-18〕
西醫雜報 【M9-10】	1	M9.10	12	M10.9	M9.10-M10.9〔1-12〕
本山日報 【M9-12】	1[M9]	記載なく 不明	4[M12]	記載なく不 明	
鹿兒島征討 日誌 【M10】	1	M10.2	17	M10.4	
勸農新報 【M10】	—		—		M10.3-4〔1-4〕
東山新詞 【M10】	—		—		M10.7〔1〕
鹿兒島電報 記 【M10】	1	M10.4.13	4	M10.4	2巻以降の日数は記載な し
眞宗説教彙 集 【M10】	5	M10.2	16	M10.7	118号は表紙欠落のため 不明。
民会参考論 【M10】	1	M10.4.27	7	M10.6.22	M10.4-6〔1-7〕
官令節略 【M10】	1	M10.6.13	6	M10.7.31	
安眠雑誌 【M10】	1	M10.7.1	—		
鴨涯珍誌 【M10】	1	M10.7.22	6	M10.8.29	M10.7-10〔1-7〕
美也瑚新誌 〔西京新誌 へ改題〕 【M10】	2	M10.8.31	6	M11.1.15	M10.8-M11.1〔1-8〕
明進新誌 (M10創刊) 【M10-11】	1	M10.11.7	62	M12.2.8	M10.11-M12.3〔1-60〕
萬有雑誌 【M10-11】	14	M11.3	23	M11.9	M10.7-M14.2〔1-44〕
風月新詞 【M11】	—		—		M11.9〔1〕
西京新誌 〔美也瑚新 誌より改題〕 【M11】	1	M11.4.30	5	M11.6.22	M11.4-6〔1-5〕
叡麗社談 【M11】	1	M11.11.5	3	M11.12.23	
明治襪誌 【M11】	1	M11.10.3 0	5	M11.12	
演舌社談 【M11】	1	M11.11	—		

布告の早わかり 【M12】	—		—		M12.9-11 [1-2]
京都勸業雑誌 【M12-14】	—		—		M14.1-M14.9 [1-19]
我楽多珍報 【M12-16】	1	M12.1.17	127	M16.4.13	M12.1-M16.4 [1-127]
學事雜報 【M12】	1	記載なく不明	13	M11.16	M12.2-11 [1-13] 2号の発行日は M12.3.1
医事集談 【M12】	1	M12.3	20	M13.9.15`	M12.3-M13.9 [1-20]
小学数理問答 【M12】	1	M12	8	M12	M12.5-8 [1-8] 5号の発行日は M12.6.9。月に4度の発行。
京都療病院雑誌 【M12-14】	1	M12.3	25	M14.2.25	M12.3-M14.6 [1-26]
水雲館雑誌 【M12】	1	M12.3.8	8	M12.5.31	
数理雑誌 【M12】	—		—		M12.4-6 [1-2]
興隆雑誌 【M12-13】	1	M12.4.24	64	M13.12.25	M12.4-M13.12 [1-64]
京華新誌 【M12-13】	1	M12.4.28	20	M13.4.20	M12.4-M13.4 [1-20]
立行叢談 【M12】	1	M12.7.15	8	M12.9.25	M12.7-9 [1-8]
肺多々奇 注心蔵戲誌 【M12】	1	M12.8.15	—		M12.8-10 [1-2]
眞宗説教叢誌 【M13】	6	M13.5.21	10	M13.9.26	M13.6-M15.3 [1-26]
明進新誌 (M13 創刊) 【M13】	1	M13.11.27			
兩教雑誌 【M13-14】 [1-29号]	4	表紙欠落の為に不明	29	M14.5.1	5号の発行日は M13.12.15 M13.11-M14.12 [1-71]
法教雑誌 【M14-15】 [30号-]	30		64	M14.10.26	
等級新誌 【M13】					M13.11 [1]
衛生叢語 【M14】					M14.3-7 [1-3]
耶蘇教の無道理 【M14】	1	M14.6	3	M14.8	
博文雑誌 【M14】	1	M14.6.13	5	M14.7.11	
聖教雑誌 【M14】	1	M14.7.20	—		M14.6-M15.1 [1-6]
大教新誌	—		—		M14.10 [1-号外2号]

【M14】					
物価日新表 【M14】	1865	M18.6.3	1873	M18.6.12	
演説新誌 【M15】	1	M15.1	2	M15.1	
法教雜誌 起業第三年 【M15】	3	M15.2.21	—		M15.1-5 [1-21]
絵入人情美 也子新誌 【M15-16】	1	M15.4.7	30	M16.6.5	
錦綱叢誌 【M15】	1	M15.7.17	—		
独尊雜誌 【M15】	—		—		M15.7 [1]
風雅粹誌 【M15】	1	M15.7	—		
独尊新誌 【M15】	—		—		M15.10 [1]
時論集誌 【M15】	1	M15.12	—		
闡真雜誌 【M16】	2	M16.1	—		M15.12-M16.2 [1-3]
皇上主倫珍 誌(M16.2 創 刊) 【M16】	1	M16.2.1	4	M16.5.1	M16.2-5 [1-4]
社説集誌 (論説集誌へ 改題) 【M16】	1	M16.2.10	20	M16.3.6	
杞憂雜誌 【M16】	1	M16.3	—		M16.3 [1]
觀風餘話 【M16-17】	1	M16.3.17	10	M17.3.15	
論説集誌 (社説集誌よ り改題) 【M16】	1	M16.3.21	4	M16.3.25	M16.3 [1-5]
皇上主倫珍 誌(M16.6 創 刊) 【M16-17】	1	M16.6.6	8	M17.1.1	
京都教育会 雜誌 【M16-以後 繼續】	11 ・ 12(合併 号)	M16.11	M20 以 後繼續		
京都拾玉新 誌 【M17】	1	M17.8.8	2	M17.9.3	M17.7-14 [1-27]
勸業雜報 【M17-18】	1	M17.11	5	M18.6	
法學問答雜 誌 【M17】	—		—		M17.11-12 [1-5]
錦花集 【M18】	1	M18.3	—		
京都医事雜 誌	1	M18.4	30	M20.9.25	

【M18-20】					
本山報告 (配紙より改題) 【M18-26】	1	M18.7.27	98	M26.8.25	
玉拾集 【M19-以後 継続】	1	M19.1.1	M20 以 後継続		
西京同盟英 字新誌 【M19】	1	M19.1.5	—		
官報要誌 【M19-以後 継続】	1	M19.1.12	M20 以 後継続		
俳諧鴨東集 【M19-20】	29	M19.5	44	M20.8	
理化学的工 芸雑誌 【M19-以後 継続】	1	M19.7	M20 以 後継続		
資生叢談 【M19-20】	1	M19.12.1 3	11	M20.7.15	
法律經濟斯 馨雑誌 【M20】	31	M20.3.25	40	M20.8.10	
同志社文学 雑誌 【M20】	1	M20.4	7	M20.11	
反省会雑誌 【M20-以後 継続】	1	M20.8	M20 以 後継続		
第十九世紀 学士論説集 【M20】	1	M20.8.25	2	M20.9.25	
美やこ草紙 【M20-以後 継続】	1	M20.9.15	M20 以 後継続		
衛生叢譚 【M20】	1	M20.12.1	—		